

■日本内分泌学会 若手研究者による研究課題 応募要項 2026年募集(2027年度表彰)■

【対象】2027年4月1日現在で博士の学位を取得後8年未満の研究者が主体となっていく内分科学領域における独創的かつ萌芽的な研究であって、将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究計画。国内で実施される研究に対し助成する。

【応募総額】(研究期間全体での総額) 250万円 /1件あたり

【研究期間】1年間

【採択予定課題数】3件

【応募資格】

- (1) 日本内分泌学会会員であること。ただし、会員歴は問わない。
- (2) 2027年4月1日現在で博士の学位を取得後8年未満であること。(学位証書提出)
(2027年4月1日までに博士の学位を取得見込みの者を含む)
※産前・産後の休暇、育児休業の期間は上記の8年間には含まれない。
- (3) 過去に本研究助成を受給したものは再応募できない。
- (4) 選考委員が指導者、共同研究者である場合は応募できない。

【応募書類】

- ・申請書①～③原本(学会ホームページからダウンロード)
 - ・学位証書1部
 - ・研究概要に関連した論文5編の別刷
- ※学位証書以外の応募書類はPDFに変換したのもも提出すること。(詳細は下段【その他】に記載)
応募書類到着後、メールにてアップロード用のURLをお知らせします。

【応募方法】若手研究助成応募書類を下記まで簡易書留(レターパック可)にて郵送

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下る四条町343番地1
タカクラビル6階
日本内分泌学会事務局 研究助成選考委員会
※赤字で【若手研究助成申請書類在中】と明記

【応募に関する注意事項】

- ・助成の対象となる研究課題の申請分野に必ず○印をつけること。
- ・申請分野は申請者の自己申告とする。
- ・他の研究助成を受給している場合も応募可能であるが、その際には他の研究助成の団体名を記すとともに本申請課題の新規性と独自性を明示すること。
- ・応募資格(2)の産前・産後休暇、育児休業の期間については、別紙に記載し提出のこと。
別紙には、証明書などの添付は必要ありません。

【受付期間】2026年8月3日(月)～9月11日(金) 必着

【選考方法】研究助成選考委員会にて受給者を決定

基礎研究、トランスレーショナル研究、臨床研究の3分野から原則として1件ずつ選考する。
(3つの分野が昨年より変更になっています。各申請分野の定義についてはQ&Aを参照すること)

【選考委員】選考委員は学会ホームページで氏名を掲載

【表彰等】

第100回日本内分泌学会学術総会にて表彰
第101回日本内分泌学会学術総会にて発表
発表の年度末までにEndocrine Journalに総説を投稿する。
受給者は、次年度研究助成選考委員会に選考委員として出席

【その他】応募書類のPDF変換(アップロードしていただく)書類について

以下の応募書類を1) 2) の順番で結合し1つのファイルとして提出のこと。
ファイル名は「若手(氏名)」とする。

- 1) 申請書①～③のPDF
- 2) 研究概要に関連した論文5編の別刷のPDF: Abstract 記載のページのみPDFに変換
(結合できない場合は、1) 2) 各々PDFをアップロードすること。
ファイル名はそれぞれ1)「若手 申請書①～③(氏名)」、2)「若手 別刷①～⑤(氏名)」とする

応募書類投函後10営業日以内に事務局からのE-mailが届かない場合には、下記までお問い合わせ下さい。

日本内分泌学会事務局 : jes-shomu@endo-society.or.jp